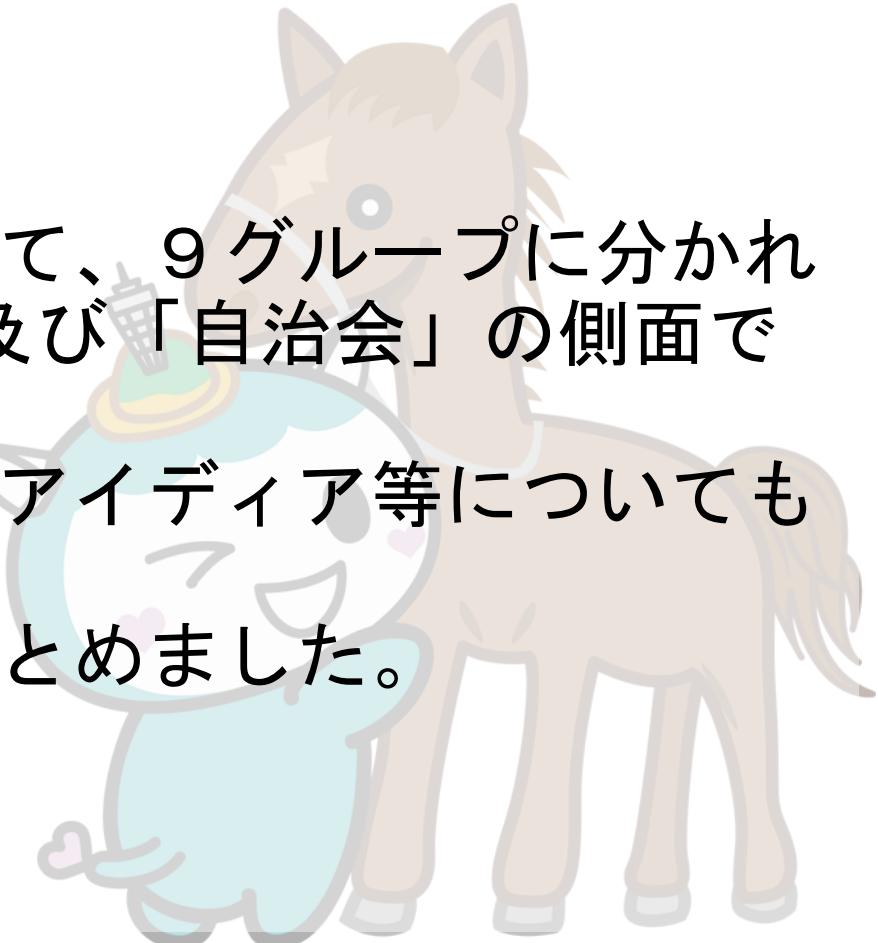


第5回通学区域見直し南部ワークショップ グループワークで出された意見一覧

第5回通学区域見直し南部ワークショップにて、9グループに分かれて、通学区域案ver.3について、「安全面」及び「自治会」の側面で話し合いをしていただきました。

また、新たな通学区域の周知方法についてのアイディア等についても話し合いをしていただきました。

その際に出された意見等について、一覧にまとめました。



第5回ワークショップで出された意見

分類	意見
安全	明治小学校の変更は安全、地区レク面どちらも良い良い。【明治小学校→羽鳥小学校へ変更】
安全	踏切を越えるのが必ずしも危険ではない。（事務局補記：八松小学校は新町1丁目バス停付近の跨線橋を通学路として使用）安全性、距離としては〇。【羽鳥小学校→八松小学校へ変更】
安全	安全面で良い。【テラスモール周辺】
安全	羽鳥小学校から八松小学校に変更になった児童は、跨線橋や地下道もあるので安全に通学できると思うが、通学路はどこになるのか。【辻堂新町】
安全	東海道線より北が羽鳥小学校になったのは安全面で良い。【八松小学校→羽鳥小学校へ変更】
安全	小学校区の変更に合わせて中学校区（現在明治中学校→高浜中学校）を連動した方が良い。【辻堂市民図書館西側】
安全	熊の森の信号を渡らないで良い（信号が変わっても自転車は走ってきて危ない）。【辻堂1丁目】
安全	八松小学校から高砂小学校になり南下するだけなので、通学路は心配ない。【辻堂市民図書館東側】
安全	SSTは辻堂小学校なので遠いわけではないが、八松小学校の方が近いので良い。県道戸塚茅ヶ崎線を渡る人が減るのも良い。【東町町内会】
安全	線路を横断する児童が減るのは良い。【JR鵠沼道踏切】

第5回ワークショップで出された意見

分類	意見
安全	鵠沼小学校から鵠洋小学校に変更になったところは、すっきりして良い。
安全	国道467号線を渡らなければならず、不安を持つ方が多いようだ。横断歩道が少ない。【国道467号線と境川西側】
安全	鵠洋小学校に通う児童が多く、交通量も多く危険だが、今回の案で江ノ電線路より東側が片瀬小学校区となり、鵠洋小学校へ通う児童が少なくなるのでよい。【境川西側、片瀬小学校慣例区】
安全	境川や国道467号線を渡ることになるが、信号もあるので距離が短くなる方が良い。
安全	国道467号線のカクヤス前で信号が無いのに道路を渡る大人がいる。学区が広がると小学生に通学路の安全指導が必要。近くに押しボタン式信号がある。【境川東側】
安全	中学校の進学を考えると今回の変更案は良い。【片瀬小学校慣例区】
安全	藤沢駅南口から北口への通学は危険ではない。
安全	自治会で修正した鵠沼小学校→大道小学校への変更エリアは広く歩きやすい道。遠くてもOK。鵠沼小学区の道は曲がりくねって見通しが悪い。大道小学校に行く方が駅の広い道で良い。自治会よりも優先して考えてもいいのでは。【鵠沼花沢町内会】
安全	モールフィルからSSTのアンダーパスとJR鵠沼道踏切は行き登校時間が同じなので良いけど、帰りは下校時間がバラけるので少し危険。【鵠沼小学校区】
安全	人だけが通る踏切だが危険。人身事故が起きると遠回りになる。【鵠沼小学校区 JR鵠沼道踏切】

第5回ワークショップで出された意見

分類	意見
安全	JR上村踏切が危険（中学生）。【SST付近】
安全	踏切は遮断機があるのである程度安全だと思う。JRは渡れない時間があるので大変。【全般的な意見】
安全	県道戸塚茅ヶ崎線の東町町内会から辻堂小学校に横断するファミリーマート、すき屋の交差点に人の渋滞。辻堂東町交差点あたりで道路横断させた方がいい。時間による車両規制などで解消が必要。【辻堂小学校区】
安全	大型トラックが増えていて、信号機がなく危ない場所が2か所。朝は保護者が立つが帰りはいない。【鵠洋小学校区 市道鵠沼海岸線 ティンカーベル前と野中医院の前】
安全	日本精工の家族寮が現在閉鎖しているので、マンションが建ったら児童が増える。【鵠沼小学校区】
安全	跨線橋が老朽化して危険。【八松小学校区 新町1丁目バス停付近】
安全	跨線橋のため安全。【八松小学校区 新町1丁目バス停付近】
安全	距離、通学時間も考慮したい。【全般的な意見】
安全	マンション等の建設予定は考慮されているか。【全般的な意見】
安全	車の数が多いし、右折左折の車が多く危険。【辻堂駅北口交差点】

第5回ワークショップで出された意見

分類	意見
安全	辻堂駅東側の県道辻堂停車場辻堂線地下道は自転車の数が多く危険。【辻堂駅周辺】
安全	昭和通り（県道辻堂停車場辻堂線）は狭く交通量が多い。学生も多く注意が必要。



第5回ワークショップで出された意見

分類	意見
自治会	自治会より子ども優先。
自治会	安全性、距離が第一。自治会はそんなに考えなくても良いのでは。すぐに新しい友達ができる。
自治会	自治会連合会がネック。鵠洋小学校、片瀬小学校の増築が良い。自治会の分断についてあきらめてもらう（将来の子どもたちのため）。
自治会	大きなお祭りを分断しなければ特に問題なし。
自治会	町内会自体の在り方を町内会で考えてほしい。
自治会	地区レクや防災の担当者が2校に出向くのでやりづらい。
自治会	辻堂西町町内会は学区が3つに分かれていたが2つになった。地区レクは八松地区社体協なので問題はない。
自治会	鵠沼原町内会は学区が分かれているが、受け入れている。鵠沼小学区はお祭り等積極的に参加するが、鵠洋小学区はお祭り等には参加しない。地区レクは学校ごとに参加している。
自治会	大きい町内会は分断されても仕方ない。
自治会	子どもの安全が優先されるべき。

第5回ワークショップで出された意見

分類	意見
自治会	自治会境と一致していれば良い。【辻堂駅前町内会】
自治会	民生委員の区割りはどうなるのか、合わせて見直しを行うのか。【鵠沼中学校北側】
自治会	町内会が分断されるので先に町内会の理解を得ること。その後周知すべき。【鵠洋小学校→片瀬小学校へ変更】



第5回ワークショップで出された意見

分類	意見
周知方法	先に町内会に説明。特に【鶴洋小学校→片瀬小学校へ変更】のエリア。
周知方法	幼稚園、保育園、図書館（室）、市民センターを通して保護者へ周知する。
周知方法	乳児健診でお知らせする。
周知方法	子育てガイドにチラシを入れる。
周知方法	民生児童委員は戸別訪問しているので周知しやすい。
周知方法	民生児童委員は今は子どもとふれあう機会は少ないが、住所リストなどの提供があれば対応できるかも知れない。
周知方法	各学校で早めに保護者説明会を開催（在校生と今後入学する人）。
周知方法	プレスの活用。
周知方法	ネットニュースに取り上げてもらう。
周知方法	タウンニュース活用。

第5回ワークショップで出された意見

分類	意見
周知方法	インスタ、Facebook、YOUTUBE等ネット周知。
周知方法	QRコードですぐに見えるようにし、Googleフォームで意見が言えたら良い。
周知方法	「学区変更をしている」と言うニュースを流し、意見を出せる場があることをお知らせする。
周知方法	広報はあまりみないのでないか。
周知方法	町内会加入率が低下し広報は届かない。
周知方法	素案が決定したらすみやかに周知してほしい。
周知方法	学区を変更する理由がわからない人が多いので、そのことも周知する必要がある。
周知方法	慣例学区という言葉や意味を知らない人が多いので、なぜ慣例学区ができたのかの周知が必要。
周知方法	今の慣例学区がなくなることは、早めにアピールした方が良い。学校と町内会で話あって周知方法を決めてもいいのでは。